

ドクター水素ボトル

テーマ「高血圧」

NEWS

May
5月

Vol.9

コメット歯科クリニック

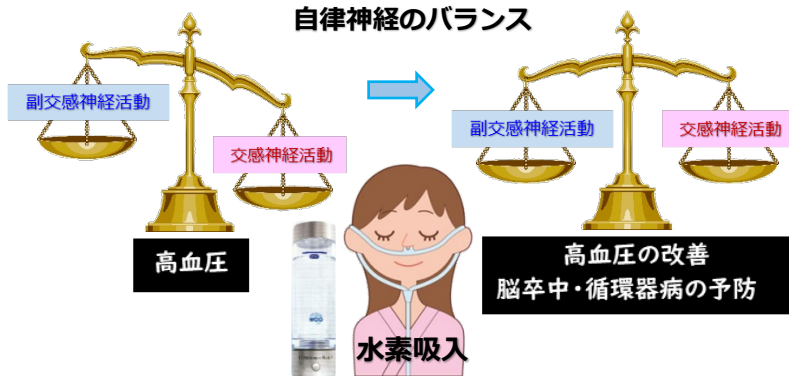


水素の高血圧に対する効果は多くの研究発表があります



2020年11月に慶応大学の水素ガス治療開発センター佐野準教授らの研究グループは日本獣医生命科学大学との共同研究により毎日1時間の水素吸入が自律神経のバランスを整え降圧効果を発揮したという動物実験の結果を発表いたしました。

自律神経のバランス



この研究では水素吸入が交感神経を司る、脳に働き、交感神経の過度な活性化を抑えて、副交感神経が優位になって、血管が拡張し、自律神経のバランスが取れることで、精神的な緊張もほぐれて血圧が低下したと考えられています。この研究結果から日常生活においても定期的に水素吸入を行うことが交感神経活性を抑え、血圧を安定化させて、脳卒中や循環器疾患の予防や治療につながるということが証明されました。

高血圧の原因として血管内部に悪玉コレステロール(LDL)や歯周病菌のPg菌などが溜まることによって**血液と血管の酸化を引き起こし**、動脈硬化などに繋がる危険な高血圧になることが知られています。この**酸化こそが悪玉活性酸素**の働きによることなのです。水素は**悪玉活性酸素を除去し酸化を還元**、つまり細胞の**若返りをさせる**という方法で動脈硬化の改善、高血圧の改善に役立っていることを示されています。しかも薬剤と異なって全く副作用が無いのです。



ドクター水素ボトルご愛用者の方から喜びの声

私は最高血圧が200mmHg以上となることが続き、くも膜下出血を発症してしまいました。くも膜下出血の発症後に副作用が心配だったので、降圧剤も服用せずに**クリニック処方医療用サプリメントと水素ガス吸入**を開始したのです。水素ガス吸入を始めてから3ヶ月後、**血圧が笑ってしまうほど下がって**最高血圧が98mmHg位になり、ほんとに楽になったんです！水素の効果に驚くやら嬉しいやら、とても明るい気持ちになりました。**命の安心感が実感**できています。



高血圧／くも膜下出血
男性40代



またこの方は現在、水素ガス吸入に合わせて、糖質制限も頑張っておられます。水素吸入によって

質の良い睡眠がとれ副交感神経が優位になり血圧が下がったと考えられます。慶應義塾大学では、水素ガス治療開発センターが設置されてあらゆる病気の予防に関してこの水素ガス吸入が勧められています。水素吸入をすることが血圧を正常にしていくことが証明されましたが、これは高血圧の予防や改善だけでなく、生活習慣病や認知症のリスクを下げることにもつながるので、水素吸入は大いに推奨されるものなのです！

健康長寿のため日常生活に水素ガス吸入を習慣として積極的に取り入れていきましょう



最後までお読みいただきありがとうございました。次回のテーマは「舌ガン」の予定です。

